

令和6年3月26日

修了式

今日は、修了式です。あっという間に1年が終わりました。

この1年みんなにとってどんな1年だったでしょうか。

入学式の日、みなさんにお話をした「わらしべ長者」の話を覚えていますか。その中で3つのことをお話ししました。

一つめは、「失敗したときつかんだものを大事にせよ」です。

二つめは、「大切にしているものを人のために与えなさい」です。

三つめは、「出会いを大事にしなさい。」です。

そして、「わらしべ長者」のように、人を思いやる心、そして、失敗から学ぶ強い心で、「ピンチをチャンス」にかえるそんな前向きな学校生活にしてほしいと言う話をしましたが、みなさんは覚えていますか？

また、2学期の終業式には、大谷翔平選手のプロになるためのマンガラートの話から、「運」は誰にでも与えられるチャンスがある。自分のちょっとした行動で、運を引き寄せ、「みんなから応援される人」になろう。と言う話をしました。

みなさんは、どれだけ実践できたでしょうか。

春休みが終わると、みなさんは、1学年上がります。1年生が入学し、新しい後輩ができます。部活動でも、普段での生活でも大切にしてほしいのは、「大切にしているものを人のために与えなさい」と「出会いを大事にしなさい。」という言葉です。自分の得だけのために行動するのではなく、周りの人の得のために行動できる人、出会った人を大切にし、相手の立場で考えることのできるそんな新学期のスタートにしてほしいと思います。そのためには、まずは身近な仲間、クラスや、学年、部活動の仲間を大事にすること一番身近な仲間を大切にできない人は、新しい後輩を大切にすることはできません。

運は、人の心がチャンスを生み、「運」を呼び寄せます。自分の得のことばかり考えているのでは、きれいなチャンスは訪れません。

来年度のスタートは、周りの人を大切にします。そして、「みんなから応援される人」を目指していけるように、今の自分のすべきことは何かをしっかりと考えて心の準備をしておいてほしいと思います。